

# Top Message



# 未来を 見据えて

代表取締役社長 成田 裕

2021年6月に、代表取締役社長に就任しました 成田 裕でございます。社長の重責に身が引き締まる 思いですが、世界の人々の健康によりいっそう貢献 することで、ヤクルトグループをさらに発展させて まいる所存です。

2020年初頭からの新型コロナウイルスの世界的な感染拡大をきっかけに、私たちはあらためて、健康であることの大切さを痛感しました。ヤクルトの創始者、医学博士代田稔が「予防医学」の観点から、生きて腸にとどいて有用なはたらきをする乳酸菌を見いだし、乳酸菌飲料「ヤクルト」を世に送り出したのは90年近くも前のことです。今では世界40の国と地域で、毎日4,000万人以上の皆さまに愛飲していただくまでになりました。言葉や文化・食習慣の違いはありますが、「健康」という共通の願いを胸に、プロバイオティクスの有用性を説き、より多くの人々に「ヤクルト」を飲んでいただけるよう、努力してまいります。

一方、さまざまな場面で多様性が求められる現在の社会では、「健康」に関する個人の考え方や志向も尊重されており、社会課題やそのソリューションも多様化しています。その中で、世界の人々の健康に貢献するために何をすべきか。それに対する私たちの答えとして長期ビジョン「Yakult Group Global Vision 2030」を発表しました。このビジョンに基づき、プロバイオティクスを核として、事業ポートフォリオの領域を拡大し、ヘルスケアカンパニーとしての進化を目指します。

また、コーポレートスローガンである「人も地球も健康に」の実現に向けて、2050年に「温室効果ガス排出量ネットゼロ」を目指す「ヤクルトグループ環境ビジョン」を策定しました。持続可能な社会づくりに貢献するため、すべての事業活動において責任ある行動をとっていきます。

私たちは、世界中のお客さまをはじめとした、 すべてのステークホルダーのお役に立てる企業を 目指し、これからもたゆまぬ努力を続けてまいります。

# 企業理念

私たちは、生命科学の追究を基盤として、 世界の人々の健康で楽しい 生活づくりに貢献します。

ヤクルトはライフサイエンス(生命科学)を基盤とした独自のプロバイオティクス\*研究の成果を製品化し、 安全性と質の高さにこだわって製造。食品・化粧品・医薬品の領域で多くの商品を世に送り出し、皆さまの 健康づくりをサポートしています。

そしてヤクルトのプロバイオティクスは、今や世界40の国と地域に広がっています。

※十分量を摂取したときに宿主に有益な効果を与える生きた微生物 (FAO/WHOによる定義、2002)









#### The Beginning of Yakult

# すべての人に すこやかな毎日を

今や、日本のみならず世界のさまざまな国や地域で親しまれているヤクルト。 その歩みは、一人の若者の切なる願いから始まりました。 創始者である代田 稔の熱い想いは現在も着実に受け継がれ、 ヤクルトのすべての事業活動の基盤となっています。

# ◆「ヤクルト」の誕生

# 病気にかからない「予防医学」の 追究から、微生物に着目。

「ヤクルト」は、医学博士である創始者 代田 稔の 強く熱い想いから生まれました。

代田が若き日を過ごした20世紀初頭、日本では衛生環境や栄養状態の悪さから、コレラや赤痢などの感染症で多くの人が命を落としていました。その状況に胸を痛めていた代田は医学を志し、1921年に京都帝国大学(現在の京都大学)に入学。病気にかかってから治療するのではなく、病気にかからないための「予防医学」こそが重要だという視点から、微生物研究の道に入ります。

そして乳酸菌が腸の中の悪い菌を抑えることを発見。1930年、胃液や胆汁などの消化液に負けずに生きたまま腸内に到達して、有益な作用を発揮する乳酸菌の強化培養に成功しました。それが今日、「乳酸菌シロタ株」と呼ばれている「L.カゼイ・シロタ株\*」です。

この乳酸菌を多くの人の健康に役立ててもらうため、代田は有志とともに安価でおいしい飲料として製品化した乳酸菌飲料「ヤクルト」を1935年に発売しました。これが現在、世界中で親しまれている「ヤクルト」の始まりです。

※2020年4月以降は、L. パラカゼイ・シロタ株と分類されています。

# ◆ヤクルトの原点

# すべての事業活動の中に息づく 代田イズム。

代田は三つの考えを提唱しました。一つ目は病気にかかってから治療するのではなく、病気にかからないための「予防医学」が重要であること、二つ目は、栄養素を摂る場所である腸を丈夫にすることが健康で長生きすることにつながる、という「健腸長寿」。そして三つ目は、乳酸菌 シロタ株を一人でも多くの人に手軽に飲んでもらえるよう「誰もが手に入れられる価格で」提供することです。

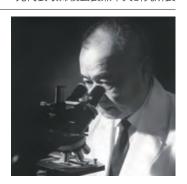
私たちはこの考えを「代田イズム」と呼び、すべての事業の原点として位置付けています。さらに、商品を「宅配」でお届けするというスタイルは、「真心」や「人の和」を大切にした代田の想いに根差したものです。創始者の想いは「代田イズム」として、時代の変遷にも揺らぐことなく現在も受け継がれています。

代田 稔(しろたみのる)

医学博士 株式会社ヤクルト本社 元代表取締役会長兼中央研究所長

1899年 長野県飯田市に生まれる 1921年 京都帝国大学医学部入学 1930年 医学博士の学位を得る

生涯を腸内菌の研究と予防 医学の普及に捧げ、1982 年、82歳の天寿を全うし、 その生涯を閉じる。



# プロバイオティクスの パイオニアとして

創業以来、一貫して微生物の可能性を追究してきたヤクルト。 一人でも多くの方のすこやかな生活づくりに貢献すべく、 微生物の新たなチカラを見いだし、健康につなげるための 取り組みを、これからも真摯に続けていきます。



# ◆ ヤクルトのプロバイオティクス

#### 選び抜かれた、独白のプロバイオティクスを活用。

近年、人によいはたらきをする乳酸菌やビフィズス菌などの微生物を「プロバイオティクス」として健康に役 立てようという考えが注目を集めています。この概念は、ヤクルトの創始者 代田 稔が提唱した「予防医学」「健腸 長寿|の考え方そのもの。ヤクルトはこの考えのもと、創業時から微生物の可能性に着目し、たゆまぬ研究でそ のはたらきを追究して、人の健康に役立つ製品の開発につなげてきました。

中でも、L.カゼイ・シロタ株やB.ブレーベ・ヤクルト株はプロバイオティクスの代表的な存在で、ヤクル トの研究活動において長年にわたり行われてきた各種の安全性試験や飲用試験などによって、胃液などの消化 液に負けず生きたまま腸にとどき、確かな効果を発揮することが確認されています。

# ◆プロバイオティクスの可能性を求めて

## 微生物研究のさらなる発展を通じ、皆さまの健康に寄り添い続ける。

ヤクルトは現在、国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構(JAXA)と共同で、国際宇宙ステーション(ISS)に おける研究に取り組んでいます。これは、ISSでのプロバイオティクス(L.カゼイ・シロタ株)の継続摂取によっ て免疫機能や腸内環境に及ぼす効果を科学的に検証し、宇宙飛行士の健康やパフォーマンスの維持・向上への貢 献を目指すものです。また、得られた知見を地上でのプロバイオティクス研究の発展につなげるとともに、地球 上の人々の健康増進に役立てることも目的としています。宇宙飛行士によるプロバイオティクス摂取実験に先 立ち、ISSで長期(約1か月間)保管した場合、L.カゼイ・シロタ株の生菌数や発酵性状、遺伝情報、免疫調節作用 がどのような影響を受けるか検証し、宇宙環境においてもプロバイオティクスとしての機能が維持されることを 確認。来たるべき宇宙時代におけるプロバイオティクス活用の道を切り拓く、確かな一歩を踏み出しました。

これからもヤクルトは原点である代田イズムと企業理念のもと、健康という何物にも代えられない喜びを、皆 さまにお届けしていきます。



国際宇宙ステーション(ISS)



Foods and Beverages

# 食品事業

ヤクルト独自のプロバイオティクスを 手軽に、おいしく摂れる乳製品。 さまざまな健康ニーズにお応えする飲料や食品。 多彩な商品を取り揃え、 皆さまの「健康で楽しい生活づくり」をサポートしていきます。

# ◆ヤクルトの乳製品

# 独自のプロバイオティクスを おいしく続けて摂取できる商品に。

選び抜かれたプロバイオティクスである乳酸菌 シロタ 株やビフィズス菌 BY株を、ライフスタイルに合わせて 摂取していただける乳製品乳酸菌飲料、はっ酵乳をご提 供しています。

私たちはこれからもプロバイオティクスのさらなる可能性を追究した商品で、お客さまの「健康で楽しい生活づくり」をお手伝いしていきます。

# ◆各種飲料·食品

# 多彩な健康ニーズにお応えする 幅広い商品をラインアップ。

乳製品以外の飲料・食品分野においても生活習慣や野菜不足など、現代人のからだの不安にお応えする商品を展開しています。これからも時代のニーズを見つめ、さまざまな角度から開発した健康づくりに役立つ商品をお届けしていきます。

#### 乳酸菌 シロタ株の商品

乳酸菌 シロタ株は生きたまま腸にとどき、腸内環境を改善するはたらきをもっています。乳酸菌シロタ株を手軽に、継続して摂取できる商品を数多く取り揃えています。

#### ビフィズス菌 BY株の商品

生きたまま腸にとどき、主に大腸ではたらくビフィズス菌 BY株も、ヤクルト独自のプロバイオティクスです。このビフィズス菌 BY株を手軽に摂取できる商品を展開しています。



#### 保健機能食品とは

健康食品のうち、国が安全性や有効性について一定の条件を満たした食品を「保健機能食品」として表示し、販売することを認めるために創設された制度です。

食品の目的や機能などの違いにより、下図のように「特定保健用食品」「栄養機能食品」 「機能性表示食品」の三つのジャンルに分けられます。



健康の維持増進に役立つことが科学的根拠に基づいて認められ、機能性の表示が許可されている食品です。効果や安全性について、国が個別に審査し表示を許可しています。

栄養成分(ビタミン・ミネラルなど)の補給のために利用される食品です。届出をしなくても、国が定めた基準・表現に従うことで、機能性を表示することができます。

事業者の責任において、科学的根拠に基づいた機能性を表示した食品です。販売前に安全性および機能性の根拠に関する情報などが国へ届けられたものです。ただし、国から個別に許可を受けたものではありません。

# 日本国内の 商品展開

ヤクルトの代表的なプロバイオティクスである乳酸菌 シロタ株と ビフィズス菌 BY株が摂取できる乳製品を中心に、すこやかさと おいしさを追究した商品を幅広くラインアップしています。

2021年6月末現在

#### 乳酸菌 シロタ株の商品ラインアップ

#### 乳製品乳酸菌飲料



THI

Vakult 100*0* 

はっ酵豆乳

ナクルトの はっ酵豆乳

乳酸器シロタ機

#### ヤクルト400

1本(80ml)に 400億個の 乳酸菌 シロタ株

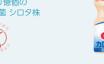




1本(65ml)に 200億個の 乳酸菌 シロタ株









1本(100ml)に 1,000億個の 乳酸菌 シロタ株。 機能性表示食品



Y1000\*2

1本(110ml)に 1,100億個の 乳酸菌 シロタ株。 機能性表示食品

ヤクルトのはっ酵豆乳

乳酸菌 シロタ株と 大豆イソフラボンを



T UTIES

HEUDER

MALE A

カロリー根末。 丸になる方に

高めの

方に飲

プレティオ

毎日飲む ヤクルト365<sup>※3</sup>

ヤクルト400LT

「ヤクルト400」に

Newヤクルト

カロリーハーフ

カロリー・糖質

プレティオ

血圧が高めの方に

 $GABA (\mathring{\gamma} - \mathcal{P} \leq \mathcal{J}$  酪酸)

50%カット

「Newヤクルト」に比べ

比べカロリー

甘さひかえめ

1本(100ml)に 365億個の 乳酸菌 シロタ株。 甘さひかえめ、「脂肪ゼロ」で ビジネスパーソンをサポート





ジョア

乳酸菌 シロタ株と1日分の栄養成分※4を配合。 125mlタイプ(4種)と80mlタイプ(2種)を展開

# 

1本(80ml)で 400億個の 乳酸菌シロタ株と ガラクトオリゴ糖を W(ダブル)で摂取 機能性表示食品



ヤクルトファイブ

1本(80ml)に 300億個の 乳酸菌 シロタ株と、 5種類の栄養成分を配合



ヤクルトW

1本(100ml)で 乳酸菌 シロタ株 300億個と ガラクトオリゴ糖を W(ダブル)で摂取

#### ビフィズス菌の 商品ラインアップ



B F - 1

食後の 胃の負担をやわらげる B. ビフィダム Y株。 **機能性表示食品** 



ミルミル

1本(100ml)に 120億個以上の ビフィズス菌 BY株



ミルミルS

1本(100ml)に 120億個以上の ビフィズス菌 BY株。 ガラクトオリゴ糖や 食物繊維などを配合



ソフール

乳酸菌 シロタ株が入った ハードタイプヨーグルト



アロエヨーグルト

アロエ葉肉入りの ソフトタイプヨーグルト



#### ソフール元気ヨーグルト

鉄・カルシウムがおいしく摂れる ハードタイプヨーグルト



#### 1日分の鉄&葉酸ヨーグルト

鉄・葉酸が摂れる果汁入りベリー風味の ソフトタイプヨーグルト

#### 各種飲料の主な商品ラインアップ



ヤクルト蕃爽麗茶

糖の吸収をおだやかにする。 食後の血糖値を気にする方に



ヤクルトの乳性飲料 ミルージュ シリーズ

すっきりした風味で ゴクゴク飲める



タフマン シリーズ

高麗人参配合。 栄養ドリンクの定番



ヤクルトのおいしいはっ酵果実

乳アレルギーの方にも 乳酸菌のチカラを

※1:九州・中四国・近畿地区および福井県、石川県、富山県、三重県、愛知県、岐阜県、関東1都6県で販売中。2021年8月30日全国発売予定。

※2:2021年10月5日発売予定。

※3: 全国のセブン&アイグループの店舗で販売中。

※4: 栄養素等表示基準値に基づく。

80ml タイプに含まれる栄養成分は「1日分」ではありません。



# 世界における Yakult の展開

「世界に伝えようYakultの心、広げよう健康の喜び」をテーマに、 Yakultブランドのグローバル化を進め、プロバイオティクスの 価値を世界各地で伝えています。



※国や地域によって容量が異なります。

## グローバルブランド[Yakult]へ

2017年から4年連続で、ワールド・ブランディング・フォーラム\*主催のワールド・ブランディング・アワーズ(WBA)において、Yakultは世界で優れたブランドの一つとして「ブランド・オブ・ザ・イヤー」(グローバル・アワーズ)を受賞しました。

一人でも多くのお客さまの健康づくりに貢献するため、ヤクルトはこれから もグローバルブランドとしての確立・浸透を図っていきます。

※業界および消費者のためにブランディングの基準を高めることを目指して活動する 世界的な組織。



# 世界中の人々に 健康という幸せを

International Business

国際事業

世界各地にネットワークを広げるヤクルト。

「現地主義」を大切に、プロバイオティクス飲料のパイオニアとして その価値を伝えながら、地域の皆さまのすこやかな毎日と 社会への貢献を目指しています。







# ◆ヤクルトの国際事業

#### 「一人でも多くの人に健康を」── 創始者 代田 稔の想いを世界に広げて。

ヤクルトは現在、海外29の事業所を中心に、日本を含むアジア、オセアニア、米州、ヨーロッパの40の国と 地域で現地生産を基本として商品の販売を行っています。海外のお客さまに愛飲されている乳製品の数は1日 約3,056万本\*1。約48,300人のヤクルトレディと、店頭において約846,500店の取引店を通じて、お客さまに 商品をご提供しています※2。

- ※1 2020年(1~12月)平均。
- ※2 2020年12月末現在。

# ◆ グローバル展開

#### 「Yakult」のグローバル化を進め、各地の状況を踏まえた商品展開も実施。

「健康」は世界共通の願いであり、「予防医学」「健腸長寿」の考えは海外においても意義あるものと私たちは考え ます。そして、乳酸菌 シロタ株を多くの方に利用していただけるよう、ヤクルトブランドのグローバル化を進め ています。また、それぞれの国や地域の生活文化・食習慣や健康意識に合わせて商品をお選びいただけるようラ インアップを充実させるなど、世界の皆さまに継続して乳酸菌 シロタ株を摂取していただくための取り組みを 行っています。

# ◆現地主義

#### 各地の社会で親しまれることを目指し、地域に根差した事業を展開。

ヤクルトは、現地生産・現地販売を基本とする「現地主 義」でグローバル事業を展開しています。 地域に根差した 生産・販売の拠点として事業所や工場を設け、現地社員 を積極的に採用。独自の販売システムであるヤクルトレ ディによる宅配も、多くの国と地域で実施しています。

また、プロバイオティクスのはたらきを知り健康維持 に役立てていただけるよう、宅配や店頭などでのご説明、 工場見学などを通じてお客さまにその価値をお伝えする 活動を数多く展開しています。



中国 佛山工場

#### 現地での生産体制を拡充

世界各地のお客さまがいつも高い品質の乳製品を飲用できるよう、現地生産体制の拡充に力を入れています。

近年の動向

- ●2014年 ······[1月] インドネシア スラバヤ(モジョコルト)工場で生産開始
  - [3月]中国広州第2工場で生産開始
  - [5月]アメリカカリフォルニア工場で生産開始
  - [6月]中国 天津工場第2工場棟で生産開始
  - [10月] 台湾 中壢工場の新工場棟で生産開始
- ●2015年 ……[6月]中国 無錫工場で生産開始
- ●2019年 ······[3月]中国 佛山工場で生産開始
  - [6月]中国無錫工場第2工場棟で生産開始
  - [8月] ミャンマー ティラワ工場で生産開始

乳酸菌のチカラ\*を、

素肌のチカラに。



Cosmetics

化粧品事業

ヤクルトはプロバイオティクスの可能性を 追究する中で、数多くのオリジナル保湿成分を開発。 ヤクルト ビューティエンスというブランドで、 それらを配合した高品質な化粧品をお届けし、 お肌のすこやかさをまもるお手伝いをしています。

※乳酸菌由来の保湿成分。



# ◆ヤクルトの化粧品事業

#### オリジナルの保湿成分を配合した化粧品を自社工場で製造し、お客さまへ。

ヤクルトと化粧品との関わりは、創始者 代田 稔が、皮膚や粘膜を保護する乳酸菌のはたらきに着目したこと に始まります。プロバイオティクスと皮膚科学の探究をたゆまず続け、厳しい評価によって安全性やはたらきを 確かめながら、ヤクルトは多くの保湿成分を独自開発してきました(下記参照)。自社で開発した化粧品を自社工 場で製造し、安全で高品質な化粧品をお客さまにお届けしています。

#### 内外美容•健腸美肌

化粧品事業の基盤となる考え

乳酸菌飲料で からだの内側・おなかの調子をととのえる



乳酸菌生まれの成分を配合した化粧品で からだの外側・お肌のすこやかさをまもる



▲ヤクルト ビューティエンス最高峰のエイジングケア\*シリーズの 「パラビオ」、うるおいに満ちたお肌をたもち続けたいと願う方の ために生まれた「リベシィ」シリーズなどを展開しています。 ※年齢に応じたお手入れのこと。

# ◆ ヤクルトビューティの取り組み

## 「美容のプロフェッショナル」として、 丁寧にお話を伺い、商品をご提案。

商品の特性を理解したうえでお肌の状態に合った商品をお使い いただけるよう、ヤクルトビューティやヤクルトレディがお客さまに お届けするスタイルを中心としています。ヤクルトビューティは商品や お肌について確かな知識をもつ「美容のプロフェッショナル」。 お客さまに向き合いしっかりとカウンセリングをして肌状態や 悩みを把握し、最適な商品のご提案や美容のアドバイスを行います。



▲的確なアドバイスが行えるよう、ヤクルト ビューティは研修会や資格取得を通じて 美容や商品の知識向上を図っています。

#### 代表的なヤクルトオリジナルの保湿成分

S.E.\* シロタ エッセンス

多数の乳酸菌株の中から選び抜いた乳 酸菌でミルクを発酵させて得られます。 お肌本来のうるおい成分である天然保 湿因子と似ているため、お肌によくなじ みます。

※乳酸菌はっ酵エキス(ミルク)(成分名:ホエイ(2))

高分子 ヒアルロン酸

乳酸菌からつくり出した、水分保持力の 高いヒアルロン酸。みずみずしいお肌を たもちます。

ビフィズス菌 はっ酵エキス (大豆)

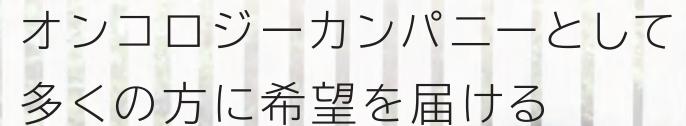
良質な大豆(豆乳)をビフィズス菌で発酵 させ、イソフラボンを活性型にした保湿 成分。ハリのあるみずみずしい素肌に導 きます。

ラメラ粒子

お肌のラメラ構造に着目して開発された 保湿成分。乱れがちなお肌をすこやかな 状態にととのえ、ハリのあるみずみずし いお肌に導きます。

いちょうこう 水丁香

約600種類の植物の中から選び抜いた 「水丁香」から抽出した植物エキス。 お肌をすこやかにたもちます。





Pharmaceuticals

# 医薬品事業

皆さまの「すこやかな毎日」のために事業を 展開してきたヤクルト。健康を追究する中で 医療分野にもビジネスフィールドを広げ、 特にオンコロジー(がん)領域において、 国内外から高い評価をいただいています。

# ◆ヤクルトの医薬品事業

#### 医療用医薬品を中心に、幅広い分野で「治療」をサポート。

ヤクルトの医薬品事業は、1961年に食品用や医薬品原料用の酵素を中心とした製品の製造・販売を開始した ことに始まります。その後、医療用医薬品や一般用医薬品、医薬部外品、医療機器、試薬などへと分野を広げて いきました。現在は、特にオンコロジー領域に力を入れ、国内外の多くの医療現場でがん治療に用いられている 薬剤を販売。新たな抗がん剤の開発や、医療技術の進展を見据えた新分野への挑戦など、積極的な事業活動を展 開しています。

# ◆オンコロジー領域の取り組み

## 抗がん剤から関連薬剤まで取り揃え、 治療に関する情報をご提供。

大腸がんの治療になくてはならない抗がん剤として浸透して いる[エルプラット点滴静注液(オキサリプラチン)](以下[エル プラット」)と「カンプト点滴静注(イリノテカン塩酸塩水和物)」 (以下「カンプト」)を提供しているヤクルトは、特に消化器領域 において国内外で高い評価を得ています。ヤクルトはこのほ か、ゲムシタビン点滴静注用「ヤクルト」、イマチニブ錠「ヤクル ト」などの抗がん剤も販売。抗がん剤の作用を増強するレボホリ ナート点滴静注用「ヤクルト」など、がん周辺領域の薬剤も揃え ています。

また、専門性の高い知識を有する161人\*のMR(医薬情報担当者) や、ウェブによる学会やセミナーなどを通じて、自社製品はもち ろん、治療に関する幅広い情報を医療現場にご提供しています。

※2021年3月末現在。



ウェブセミナー収録風景

▲すべての患者さんが公平に良質な医療を受けられる よう、ウェブによる学会やセミナーなどでも、「標準 治療」(科学的根拠から導き出された、その時点で最 も有効とされる治療法) に関する情報提供を行って います。

#### ヤクルトの代表的な製品

#### ○医療用医薬品(抗がん剤)

#### エルプラット

1976年に日本で合成されヨーロッパで 開発されました。日本ではヤクルトが開 発を行い、2005年3月に輸入承認を取得、 同年4月から国内販売を開始しました。治 癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸が んの治療、結腸がんにおける術後補助化 学療法、治癒切除不能な膵がんの治療、胃 がんの治療、小腸がんの治療に用いられ ています。



#### カンプト

1983年にヤクルト中央研究所で 合成し、開発した抗がん剤です。 1994年1月に小細胞肺がん、非小 細胞肺がん、子宮頸がん、卵巣が んの適応で製造承認を受け、同年 4月に発売しました。現在では結 腸・直腸がんや胃がん、治癒切除 不能な膵がんの治療などにも使用 されています。



#### ○指定医薬部外品(ビフィズス菌・乳酸菌製剤)

#### ヤクルトBL整腸薬

ヤクルトのプロバイオティクス研究から生まれた、ビフィズス菌・乳酸菌製剤です。 便通を整えたり、腹部膨満感や軟便、便秘を改善する作用があります。





Research and Development

研究開発

「プロバイオティクスのパイオニア」

ヤクルトの原動力となっているのが研究開発活動です。 ライフサイエンス (生命科学) を追究し、着実にエビデンスを 積み重ね、確かなものだけを素材として製品に結実させる。 予防医学の普及と発展のため、あくなき取り組みを続けています。



# ◆ヤクルトの研究開発活動

# プロバイオティクスのはたらきを解明し、 「健康で楽しい生活」につながる製品を開発。

研究開発活動は、食品・化粧品・医薬品と広がるヤク ルトの商品展開の基盤となるものです。予防医学を実現 し、人々の健康に貢献するため、腸内微生物を軸とした 有用微生物の研究に取り組み、分子生物学や免疫学、生 理学、栄養学などさまざまな角度から腸内微生物と健康 との関わりを追究。その成果を、食品や化粧品、医薬品 の製品開発につなげています。同時に、そのはたらきが これまで注目されていなかった微生物や天然物を探索 し、新規素材として開発する取り組みも積極的に行って います。

# 食品 化粧品 医薬品 製品化 研究 素材の開発 基盤研究 腸内フローラ ●生体防御 ●プロバイオティクス 微生物ゲノム解析 ●未知の腸内細菌の探索 など

ヤクルトの研究開発

# ◆研究開発の拠点「中央研究所」

## 充実の機器・設備を揃え、 微生物研究の発展をリード。

研究開発活動の拠点である中央研究所は、先進 的な研究機器・設備が導入された7つの棟(研究管 理棟、基礎研究棟、食品研究棟、医薬品・化粧品研 究棟、品質・技術開発棟、共用研究棟、エネルギー 棟)で構成されています。充実した環境の中、基礎 研究や、食品・化粧品・医薬品の開発を目的とし た応用研究、安全性に配慮したものづくりや環境 保全に関わる分析事業など、幅広い研究活動を展 開しています。



ヤクルト本社 中央研究所(東京都国立市)

# ◆海外における研究活動

# 世界の人々の健康に役立てるため、 各地のエビデンスを収集。

国内のみならずアジアやヨーロッパなど世界各地にお いても、プロバイオティクスの飲用効果の実証とその作 用メカニズムの解明などに取り組んでいます。ヨーロッ パでは、ベルギーのゲント市にヨーロッパ研究所を設置。 「ヨーロッパの人々の健康維持にプロバイオティクスがど のように作用するか | を中心に研究を行っています。 そし てこれらのデータの蓄積により、グローバルな事業展開 のための研究基盤の確立を目指しています。



非営利法人ヤクルト本社ヨーロッパ研究所(ベルギー・ゲント市) テクノロジーパーク内バイオインキュベーター ※ヨーロッパ研究所は、同館1階に設置されています。

# ◆さまざまな研究と成果

# プロバイオティクス研究をけん引し、 乳酸菌や腸内細菌の有用性を解明。

ヤクルトは創業以来、プロバイオティクスや腸内フローラ\*の基盤研究に取り組んでおり、世界でもトップレベルの研究開発力を有しています。近年は他機関との共同研究も行い、プロバイオティクスのさらなる可能性を追究しています。

## 乳酸菌の研究

#### 免疫機能調節や発がんリスク低減、 感染症の発症率低減、ストレス緩和などを確認。

ヤクルトは長年の研究により、乳酸菌が多くの有用性をもつことを明らかにしています。中でも、プロバイオティクスの代表的な存在である L. カゼイ・シロタ株については、免疫のカギを握る [NK活性\*]を維持・回復させるなど、摂取によってからだの免疫機能を調節することを解明しています。さらに、有害な変異原物質を体外に排泄するなど、発がんリスクを低減することもわかってきました。現在までに、膀胱がんや大腸がん、乳がんについて発症リスクの低減を確認しています。

ほかに、小児急性下痢症や上気道感染症、ノロウイルスによる感染性胃腸炎等の感染症についても発症率低減や症状緩和などの効果を有することなどを解明しています。

また、最近では神経系の作用で脳腸相関\*を介し、ストレス緩和や睡眠の質向上などの効果を有することを確認しています。



牛菌数の測定

## 腸内細菌の研究

#### 先進の研究力で、腸内細菌や 腸内フローラの実態解明をリード。

腸内細菌の研究でも、多くの成果を収めています。新生児の腸内に存在するビフィズス菌は母親から伝播することを、世界で初めて証明しました。このほか、乳幼児の腸内細菌叢や短鎖脂肪酸\*の構成が段階的に移行することなどを確認しています。

腸内フローラの効率的な解析を実現するシステム[YIF-SCAN®](イフスキャン)も開発しています。これは、個々の腸内細菌がもつ特徴的な遺伝子配列に基づき、細菌を選択的に定量化するもので、多数存在する菌から少ない菌まで幅広く、高感度な解析を迅速に行います。[YIF-SCAN®]は、腸内フローラの実態解明に大きく貢献しています。



培養細胞を用いた有用性評価



腸内フローラ解析システム「YIF-SCAN®」 ※YIF-SCANは登録商標です。

#### 用語解説

#### \*腸内フローラ

人の腸管内に生息する細菌(腸内細菌)が集まって構成している複雑な微生物生態系(マイクロビオータ)のこと。腸内細菌は、およそ千種類約百兆個にものぼります。

#### \*NK活性

病原菌やウイルス、がんなどから私たちのからだを守る「免疫」システムの最前線ではたらいているのがNK(ナチュラルキラー)細胞です。NK活性とは、NK細胞のはたらきの強さのことで、近年は免疫機能のバロメーターとして認識されています。



腸内フローラ解析

多重染色FISH法による 細菌(苗)の観察像

## 活用されている成果

#### プロバイオティクスの力を さまざまな分野で役立てる。

ヤクルトの研究活動の成果は、製品開発のほかにも、さ まざまな分野で活用されています。医療分野で活用されて いる研究成果の一つに、プロバイオティクスと、おなかの 中の有用な菌の増加を助けるはたらきのあるプレバイオ ティクス\*を一緒に摂取する「シンバイオティクス療法」が あります。術後感染症の発症抑制や免疫機能の回復、栄養 状態の改善など、特に消化器手術といった微生物感染リス クの高い症例において有用性が数多く報告され、医療機関 で利用されています。

#### 他機関との共同研究

#### 多角的な視点から微生物を見つめ、 さらなる可能性を追究する。

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構(JAXA、P.4参 照)をはじめ、各分野をリードするさまざまな機関との共 同研究に、積極的に取り組んでいます。国立大学法人 東北 大学 東北メディカル・メガバンク機構との共同研究では、 腸内フローラを標的とした新たな疾病予防法や治療法の 創出、予防医学に基づく乳酸菌飲料および発酵乳の生理的 意義を明らかにすることを目的に研究を行っています。ま た、国立大学法人 弘前大学との共同研究では、プロバイオ ティクス飲用による回腸末端部での細菌叢の動態を確認す るなど、プロバイオティクスの機能性の解明に取り組んで います。

# ◆開発部門の取り組み

# 基礎研究・製品化研究の成果を 「健康に役立つ」商品に結び付ける。

開発部門では、基礎研究や製品化研究を経て、機能と 安全性が確認された新規素材を活用して商品開発につな げています。近年、特に力を入れているのが、これまでに ない特徴をもった商品の開発です。

乳製品乳酸菌飲料の高密度化(1ml当たり10億個の L. カゼイ・シロタ株を含む) を実現させたことにより、 一時的な精神的ストレス状況下でのストレス緩和と睡眠 の質の向上に役立つ[Yakult(ヤクルト)1000]の開発 につながりました。

このほか、実生産に向けた技術開発試験を行うなど効 率的で安定した製造技術の確立や、品質保証のための研 究も行っています。



乳製品乳酸菌飲料の開発研究

#### \*脳腸相関

脳と腸は常に情報を交換し、 互いに影響を及ぼし合う 関係にあること。

#### \*短鎖脂肪酸

脂肪酸のうち、炭素の数が 6個以下のもの。成人の腸 内で主要なものは、酢酸、 プロピオン酸、酪酸。

#### \*プレバイオティクス

①消化管上部で分解・吸収されない、②腸に共生する有益な細菌の栄養源とな り、それらの増殖を促進する、③腸内フローラ構成を健康的なバランスに改善 し維持する、④人の健康の増進維持に役立つ、の条件を満たす食品成分。オリ ゴ糖や食物繊維の一部がプレバイオティクスとして知られています。



Production

生産活動

皆さまの「すこやかな毎日」につながる商品を 着実にお届けするために。

ヤクルトは、乳製品、化粧品、医薬品を一貫した管理のもとで生産。

[安全・安心]なものづくりを真摯に追求し、

高品質な製品の実現につなげています。



# ●乳製品

# 徹底した衛生管理・ 品質管理体制のもとで製造。

ヤクルトは徹底した衛生管理・品質管理体制のもと、菌 を大切に培養し、原料の仕込み・調合、容器の成形や充填、 包装も自社工場で実施。安心してご愛飲いただける高品質 な製品を通じて、プロバイオティクスを有効な状態でお客 さまにお届けし、健康づくりを後押ししています。



▲すべての製品にヤクルト独自の品質基準を設け、機械と人の目で 検査を行っています。「ヤクルト400」の場合、品質基準の項目数 は150以上に及びます。

#### ヤクルト独自の品質管理システム

「ISO 22000」に顧客満足・品質保証を統合

ISO 22000に基づく

品質管理の追究を基盤とした

食品安全管理 衛生管理

顧客満足 品質保証

ヤクルトの国内全乳製品工場では、ISO 22000\*に顧客 満足・品質保証の考え方を組み込んだ独自の仕組みを運 用するとともにISO 14001\*を認定取得することで、製品 の品質向上や環境にやさしいものづくりに努めています。 ※ISO 22000は2021年度中に国内全乳製品工場で認証取得予定。



▲使用した機械や配管は細かい部品にまで分解し、手洗いでの洗浄 を毎日実施。洗い残しやキズなどの異常の有無を「人の手と目」で 確認しています。いつもきれいで清潔な状態を保つため、細心の注 意のもとで洗浄・殺菌を行っています。

# ◆化粧品

# 厳格なチェックで「お肌のすこやかさ」を守る。

ヤクルトの化粧品を製造しているのが湘南化粧品工場です。 乳酸菌から生まれたS.E.(シロタエッセンス)などのオリジナル保湿 成分を製造し、配合した高品質な化粧品を生産しています。いつで も同じように高い品質の製品をつくるために、化粧品GMP(化粧品 の製造・品質管理に関する技術指針)に従って生産を行っています。

# ◆ 医薬品

# 国内外の品質管理基準に適合する体制を構築。

抗がん剤「エルプラット」「カンプト」をはじめとする医薬品を、 富十裾野医薬品丁場で製造しています。富十裾野医薬品丁場で は、国内外の厳しいGMP(医薬品等の製造・品質管理基準)に適合 した高度な体制を構築し、安全かつ高品質な製品づくりを行って います。



▲お客さまのお肌に触れる製品として、「人の 目」による確認を必ず行っています。



▲富士裾野医薬品工場の管理基準は、日本、アメ リカのGMPに適合しています。

用語解説

\*ISO 22000

食品マネジメントシステムの国際規格。

\*ISO 14001

環境マネジメントシステムの国際規格。



# 真心を込めて、商品をお手元へ

「真心」「人の和」を大切にするヤクルトの 姿勢から生まれた、「宅配」というお届け方法。 地域に根差して活動するヤクルトレディが、 お客さまに向き合い、商品をお届けしています。



# ◆宅配営業の取り組み

#### 笑顔で商品をお届けして半世紀。

ヤクルトは、真心を込めてお客さまに直接商品をお届けする[宅配]を大切にしており、1963年の[婦人販売店システム]導入以来、ヤクルトレディがこの役割を担っています。また、多様化する時代のニーズを踏まえ、インターネットでご注文を受け付けてお客さまにお届けする[ヤクルト届けてネット]を導入しています。

# ◆ヤクルトレディの活動

#### 「地域の健康アドバイザー」を目指して。

ヤクルトレディは、商品だけでなくプロバイオティクスのはたらきなどさまざまな情報をお届けする「地域の健康アドバイザー」の役割も担います。お客さまに信頼される存在となるため、中央研究所の研究員による研修会や、ヤクルトレディ同士の勉強会などを通じて、常に知識の向上を図っています。



# 一人でも多くの方へすこやかな毎日を

ライフスタイルの中で、いつでも、どこでも お客さまに商品を手にしていただくために。 多彩な販売マーケットを展開するとともに、 健康情報のご提供も行っています。

# ◆直販営業の取り組み

#### 身近な場所で健康づくりをお手伝い。

ライフスタイルに合わせて健康づくりを行ってい ただけるよう、スーパーマーケットやコンビニエン スストアなどの店頭、学校や医療・介護施設の給食 などを通じて商品をご提供しています。企業への商 品提供などにより健康経営もサポート。乳製品など ヤクルトらしいラインアップの自動販売機も好評を 博しています。



# 商品価値や健康情報の提供活動

#### 着実に健康づくりを行っていただくために。

商品の特長を理解してご愛飲いただけるよう、専 属のプロモーションスタッフが店頭でお客さまに 商品のご紹介や健康情報のご提供を行っています。 また、腸の健康の重要性や乳酸菌のはたらきなどに ついて理解を深められるイベントや健康教室を、店 頭や企業などで実施しています。



「世界の人々の健康に貢献する」ことを目指すヤクルトの事業は、企業活動そのものがCSR活動といえます。 その具体的な取り組みの上位概念として「CSR基本方針」を制定し、CSRのグローバルスタンダードである ISO 26000に則して計画的に「人も地球も健康にしつ向けた取り組みを行っています。

#### 「CSR基本方針」

私たちヤクルトグループは、企業理念に基づいた企業活動を通じて、グループを取り巻くすべてのステークホルダーから信頼されるよう努力し、共生していきます。

#### 「ヤクルトグループのマテリアリティ」

「世界の人々の健康に貢献する」ことを目指す企業理念と「人も地球も健康に」とのコーポレートスローガンを掲げ、さらに「ヤクルトグループのマテリアリティ(重要課題)」として、「イノベーション」「地域社会との共生」「サプライチェーンマネジメント」「気候変動」「プラスチック容器包装」「水」を特定し、取り組んでいます。

#### 「ISO 26000 7つの中核主題」

消費者課題、コミュニティへの参画およびコミュニティ の発展、環境、労働慣行、人権、公正な事業慣行、組織統治

#### 地域社会への貢献

#### 愛の訪問活動

ヤクルトレディが商品をお届けしながら、一人暮らしの高齢者の安否確認をしたり、お話し相手になるという活動に取り組んでいます。2021年3月末現



在、全国で約2,600人のヤクルトレディが約36,000人の 高齢者のお宅を訪問しています。

#### 出前授業

主に小学生を対象に、食育の一環として「出前授業」を行っています。ヤクルトグループの従事者が講師を務め、腸の大切



さや乳酸菌のはたらきなどを模型や紙芝居で楽しくお話ししています(2019年度は国内で約4,100回実施し、約28万人が参加。2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、国内で約1,500回の実施で、約7万人が参加)。

#### 工場見学

ヤクルトの工場では、企業姿勢や商品をより深く知っていただくため、工場見学を積極的に受け入れています。2019年度は、国内の乳製品・化粧品工場などに約26万人、海外の工場に約59万人が来場。



新型コロナウイルスが感染拡大した2020年度は、国内の 工場においては見学の受け入れを行わず、海外についても 原則として受け入れを中止しました。

#### スポーツ振興

# スポーツを通じた 社会貢献活動

「東京ヤクルトスワ ローズ | をとおして、



多くの方にプロ野球をお楽しみいただくとともに、シーズンオフには小中学生の野球チームを対象に、現役選手による野球教室を各地で開催しています。さらに、年間をとおしてスワローズOBによる野球教室の開催を支援しています。

また、陸上競技部やラグビー部を運営するなど、従事者による活動を展開し、企業スポーツの振興を図るほか、日本発祥の「バウンドテニス」の振興支援や、国際水泳連盟(FINA)のオフィシャルパートナーとして「FINA世界水泳選手権大会」「FINA世界短水路選手権大会(25m)」の協賛などを行っています。

#### 健康情報の発信

#### 健康情報誌 「ヘルシスト」の発行など

「ヘルシスト」は、健康・生命科学・先端研究をキーワードに、最新の研究や健康に関する話題などをわかりやすくお伝えしています。また、各種メディアを通じてさまざまな健康情報を発信しています。



#### 科学技術の振興

#### 腸内フローラシンポジウム

1992年に設立した財団法人 ヤクルト・バイオサイエンス 研究財団(2014年から公益財 団法人)では、国内外から最先



端の研究者を招いてのシンポジウムを毎年開催しています。

#### 環境活動

#### 「ヤクルト環境基本方針」の制定

「地球環境の保全が『社会と共生する経営』の最重要課題 の一つであることを認識し、企業活動のあらゆる面で環境 の保全に配慮して行動する。ことを環境理念として定め、 環境負荷低減に取り組んでいます。

#### 「ヤクルトグループ 環境ビジョン」の策定

2050年のあるべき姿として「環境ビジョン2050」を2021 年に定め、バリューチェーンにおける環境負荷ゼロ経営に向 け、「温室効果ガス排出量ネットゼロ」を目指しています。ま た、2030年までの定量目標である「環境目標2030」とそれを 達成するための「環境アクション(2021-2024) | もあわせて 策定し、目標達成に向けて取り組んでいます。

#### 環境保全の取り組み

国連の呼び掛けによる世界 規模のキャンペーン[グリーン ウェイブ」への参加や、公益財 団法人オイスカの「子供の森」 計画の支援など、環境保全に



つながるさまざまな活動に取り組んでいます。

## 健康経営・人材育成

#### 健康経営の推進

2017年9月に社員の心身の健康保持・増進および安全・ 安心な職場環境を目指す旨の「健康宣言」を打ち出し、会社全 体で健康経営を推進した結果、2018年から4年連続で「健康 経営優良法人~ホワイト500~1に認定されています。

#### 職場環境の整備

男性社員の育児休業の取得促進、法律を上回る基準での 育児短時間勤務制度の導入などにより、子育て中の従事者 を支援。また、時間単位の年次有給休暇の導入やノー残業 デーの設定などで、年次有給休暇の取得促進や長時間労働 の削減に取り組み、多様なライフスタイルに配慮した職場 環境づくりを進めています。これらの取り組みが評価され、 2020年には「プラチナくるみん」に認定されています。

#### 人材育成の取り組み

「個人の成長が組織の成長」との考えから、階層別教育・ キャリア教育を実施し、グループ社員の能力開発を支援して います。また、「創業の精神=代田イズム」を伝承し実践する ための理念共有を実施しています。

#### コミュニケーション活動

#### お客さま・従事者に向けて

「ヤクルトCSRレポート」「ヤクルト CSRコミュニケーションブック|やホー ムページ、社内報・グループ報などで 当社の取り組みについての情報を積極 的に発信し、ヤクルトの活動に関して周 知・PRを図っています。



#### 株主・投資家に向けて

アナリスト向けの決算説明会 や電話会議の開催、事業所見学 会や個別取材を通じて事業理解 を促進しています。また、ホー



ムページに「アニュアルレポート」や長期財務データなどを 掲載し、積極的な情報提供を行っています。

#### 信頼性確保に向けて

#### コンプライアンスへの取り組み

ヤクルトグループにおけるコンプライアンスの規範とし て「ヤクルト倫理綱領・行動規準」を制定し、従事者に周知・ 徹底を図っています。また、部署・事業所ごとの「コンプラ イアンス担当者」の選任、社外の有識者を委員とする「コン プライアンス委員会」の設置などにより、透明かつ健全な企 業経営につなげています。

#### コーポレート・ガバナンス体制の確立

[取締役会]の意思決定機能および監督機能の強化ならび に業務執行責任の明確化を図り、各機能の効率化を高める ため「執行役員制度」を導入しています。さらに、代表取締 役などで構成する [経営政策審議会] や、執行役員などで構 成する [執行役員会 | を設置しています。

#### 「国連グローバル・コンパクト10原則とSDGs達成への貢献」

ヤクルトグループは、国際連合が提唱している、持続可能な 成長を実現するための国際的な枠組み「国連グローバル・コ ンパクト(UNGC)」に署名し、人権、労働、環境、腐敗防止 に関わるUNGC10の原則の実現に向け、積極的に活動を 推進しています。また、SDGs (持続可能な開発目標)を世界 の持続可能な社会を実現するための共通課題・社会的責任と して取り組むべきものと捉え、今後もその達成に向けて「世 界の人々の健康で楽しい生活づくり」に貢献していきます。

















ヤクルトのCSRについて、詳しくは ヤクルト本社Webサイト「CSR活動」・ジ



# 概要 Profile

#### ◆本 社 概 要

商 号 株式会社ヤクルト本社

(Yakult Honsha Co., Ltd.)

創 業 1935年

設 立 1955年4月9日

所 在 地 東京都港区海岸1丁目10番30号

電話 03-6625-8960(大代表)

資 本 金 311億1,765万円

決算期3月末日

従 業 員 2.874人

※出向者300人、嘱託161人を含む(2021年3月末現在)

主要取引銀行 みずほ銀行、りそな銀行、三菱UFJ銀行



#### ◆ 主な事業内容

食品、化粧品、医薬品等の製造・販売など

#### ◆ 主要関連会社

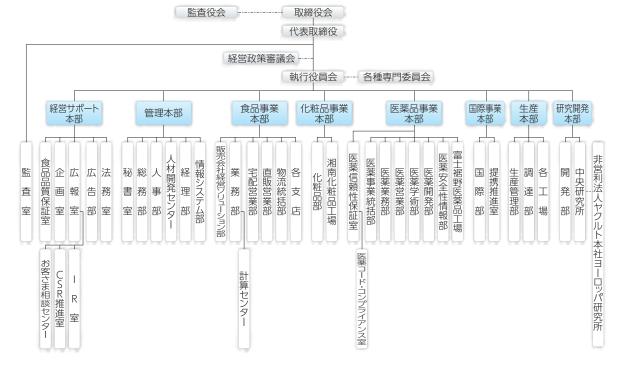
ヤクルト食品工業株式会社 株式会社ヤクルトマテリアル 株式会社ワイ・ビー・シー 株式会社ヤクルト球団 ヤクルトヘルスフーズ株式会社 ヤクルト薬品工業株式会社 ヤクルトサポートビジネス株式会社 株式会社ヤクルト・マネジメント・サービス ヤクルト商事株式会社 株式会社ヤクルトアセットマネジメント ヤクルトロジスティクス株式会社

#### ◆業績の推移

売上および利益(連結)	2017年3月期 第65期	2018年3月期 第66期	2019年3月期 第67期	2020年3月期 第68期	2021年3月期 第69期
売上高	378,307	401,569	407,017	406,004	385,706
営業利益	37,281	43,463	45,846	45,675	43,694
経常利益	49,370	53,054	57,121	58,478	57,601
親会社株主に帰属する 当期純利益	30,154	34,064	34,935	39,735	39,267

(単位:百万円)

#### ◆組 織 図



#### ♦ 取締役·監査役

代表取締役社長			成 田	裕
取	締	役	若 林	宏
取	締	役	石 川	文 保
取	締	役	土井	明 文
取	締	役	林 田	哲 哉
取	締	役	伊 藤	正 徳
取	締	役	平 野	晋
取	締	役	今 田	正 男
取	締	役	平 野	宏 一

取締役(非常勤) **安田** (社外取締役)

取締役(非常勤)

取締役(非常勤) 福岡 (社外取締役)

取締役(非常勤) 前田典人(社外取締役)

取締役(非常勤) 戸部直子(社外取締役)

新保 克芳 (社外取締役)

隆二

取締役(非常勤) 永沢 裕美子 (社外取締役)

常勤監査役 山上 博資 常勤監査役 川名 秀幸

 監
 查
 役
 谷川清十郎<br/>(社外監査役)

 監
 查
 役
 手塚仙夫

 音
 役
 手塚
 仙夫

 (社外監査役)

 音
 役
 町田
 恵美

 (社外監査役)

2021年6月23日現在

#### ヤクルトの歴史 商品の歴史 1930 ●代田 稔が人の健康に役立つ乳酸菌の 1935 ●「ヤクルト」の製造・販売を開始 1930年代 強化培養に成功(乳酸菌 シロタ株) 1940 ●販売専門の「代田保護菌普及会」が 1940年代 各地に誕生 1955 ●株式会社ヤクルト本社を設立 1950年代 (東京都中央区西八丁堀) 1950年代のヤクルト ●京都に研究所を設立 (ガラス瓶) 1960年代のヤクルト (ガラス瓶) 1963 ●ヤクルト独自の婦人販売店システムを 1968 ●プラスチック新容器による 1960年代 ヤクルト(プラスチック容器) 「ヤクルト」を発売 1964 ●初の海外事業所として、台湾ヤクルトが 営業を開始 1967 ●研究所を東京都国立市に設立 (のちの中央研究所) 1968 ●サンケイアトムズの経営を継承 (現ヤクルト球団) ジョア ミルミル ヤクルト整腸薬 1971 ●化粧品の本格販売を開始 1970 ●はっ酵乳「ジョア」を発売 1970年代 1972 ●本社社屋が東京都港区東新橋に完成 1978 ●ビフィズス菌はっ酵乳 ●ヤクルトレディによる「愛の訪問活動」を 「ミルミル」を発売 1979 ●一般用医薬品 開始 1975 ●医療用医薬品「ビオラクチスカプセル」を 「ヤクルト整腸薬」を発売 発売し医薬品事業に参入 1980 ●東京証券取引所市場第二部に株式を上場 1980 ● 「タフマン」を発売 1980年代 リベシィSFシリーズ 1989 ●「リベシィS.E.」シリーズを発売 1981 ●東京証券取引所市場第一部に上場指定 1992 ●財団法人ヤクルト・バイオサイエンス 1994 ●抗悪性腫瘍剤イリノテカンが 1990年代 医薬品製造承認・発売される 研究財団を設立 1994 ●「愛の訪問活動」が、ボランティア功労者 商品名「カンプト注」 として厚生大臣表彰を受賞 1995 ●新高級基礎化粧品 1997 ●食品産業優良企業表彰 「パラビオ」シリーズを発売 (消費者対応部門)で農林水産大臣賞を 1998 ● 「ヤクルト」が「特定保健用食品」 受賞 として表示を許可される 「ヤクルト蕃爽麗茶」を発売 パラビオシリーズ 1999 ●「ヤクルト400」を発売 ヤクルト蕃爽麗茶 2004 ●グループダノンと戦略提携契約を締結 2005 ●抗悪性腫瘍剤オキサリプラチンが 2000年代 2005 ●ヨーロッパ(ベルギー)に研究拠点を設立 輸入承認・発売される ヤクルト400 商品名「エルプラット」 2006 ●ヤクルト化粧品の事業ブランドを 2008 ●「ヤクルト」が「2008年度グッド [Yakult Beautiens][ デザイン・ロングライフデザイン賞」 (Gマーク)を受賞 エルプラット 2012 ●ヤクルト宇宙プロジェクト 2011 ●ヤクルト容器の形状を立体商標登録 2010年代 "YAKULT SPACE DISCOVERY"を始動 ●「カンプト」が日本癌学会の学術賞を受賞 2013 ●「乳酸菌 シロタ株」が米国・食品医薬品局 2013 • [Newヤクルト] (FDA)によりGRAS認証を取得 「Newヤクルトカロリーハーフ」を発売 ダノンとの戦略提携契約を終了、 2017 ●「シンバイオティクス ヤクルト W」を全国で発売 協業関係に関する覚書を締結 2018 ●「ヤクルトのおいしいはっ酵果実」を全国で発売 2016 ●新たな中央研究所が完成 2019 ●[Yakult(ヤクルト)1000]を 立体商標として登録 2018 ●第2回日本サービス大賞で「ヤクルトレディに 地域限定で発売 よる宅配サービス」が経済産業大臣賞を受賞 ●第2回ジャパンSDGsアワードで特別賞 (SDGsパートナーシップ賞)を受賞 2019 ●世界の乳製品1日平均販売本数が 4,000万本を超える ヤクルト400W 2020 ●本社社屋を東京都港区海岸に移転 2020 • 「ヤクルト400W」を地域限定で発売 2020年代 2021 ●2018年から4年連続で、健康経営優良法人 2021 ●「Y1000」を発売 Y1000

(大規模法人部門)~ホワイト500~に認定

#### 健康をサポートするヤクルトのネットワーク

ヤクルトグループは、ヤクルト本社を中心として、 ヤクルト商品を各地域に販売する販売会社、 ヤクルト類の容器成形、充填などを行うボトリング会社、 その他関連会社等を含め国内約130社から構成される 事業体です(海外を含め約160社)。

# 1

# 海外

#### 海外事業所

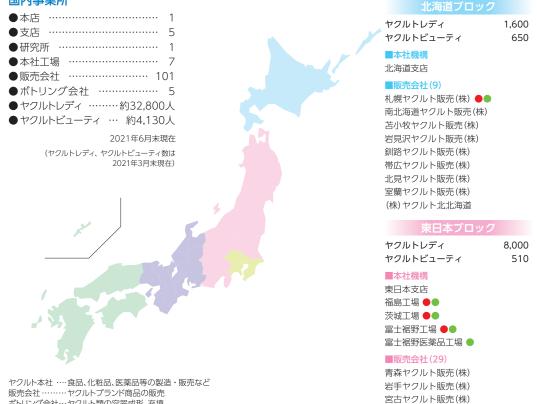
●ヤクルトレディ ……約48,300人 ●従事者 ……… 約24,900人

ボトリング会社…ヤクルト類の容器成形、充填

2020年12日末現在

# 国内

#### 国内事業所



秋田ヤクルト販売(株) 大館ヤクルト販売(株) 横手ヤクルト販売(株) 山形ヤクルト販売(株) 米沢ヤクルト販売(株) ● 庄内ヤクルト販売(株) 宮城中央ヤクルト販売(株) ※次の販売会社を統括 ・大船渡ヤクルト販売(株) 石巻ヤクルト販売(株) 福島ヤクルト販売(株) 郡山ヤクルト販売(株) 会津ヤクルト販売(株) いわきヤクルト販売(株) 水戸ヤクルト販売(株)● 古河ヤクルト販売(株) 宇都宮ヤクルト販売(株) 両毛ヤクルト販売(株) 群馬ヤクルト販売(株) 東静岡ヤクルト販売(株) 中央静岡ヤクルト販売(株) 西静岡ヤクルト販売(株) 山梨ヤクルト販売(株) 南信ヤクルト販売(株) 北信ヤクルト販売(株) 新潟中央ヤクルト販売(株) 新発田ヤクルト販売(株) 上越ヤクルト販売(株) ■ボトリング会社(1)

(株) 岩手ヤクルト工場 ●●

● 支 北海道支店 …… 〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西6-10-10大通公園ビル6階 TEL 011-231-8960 東日本支店 〒105-8660 東京都港区海岸1-10-30 TEL 03-5962-8960 東日本支店仙台営業所 …… 〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央1-6-35東京建物仙台ビル6階 TEL 022-713-8960 **〒105-8660** TEL 03-6632-8960 首都圏支店 東京都港区海岸1-10-30 **〒530-0001** 大阪府大阪市北区梅田2-5-25ハービスOSAKA16階 TEL 06-6341-8960 中日本支店 西日本支店 〒810-0004 福岡県福岡市中央区渡辺通2-1-82電気ビル北館4階 TEL 092-711-8960

♦ 中央研究所 〒186-8650 東京都国立市泉5-11 TEL 042-577-8960 ●ISO 9001 ●ISO 14001 ●ISO 22000 ●HACCP ●GMP ●FSSC 22000 ●SQF

※ISO 9001:品質マネジメントシステムの国際規格。 ※ISO 14001:環境マネジメントシステムの国際規格。 ※ISO 22000、FSSC 22000、SQF:食品安全マネジメントシステムの国際規格。 ※HACCP:Hazard Analysis and Critical Control Point 危害分析・重要管理点、衛生管理に関する国際基準。 ※GMP:食品GMP(Good Manufacturing Practice)適正製造規範。台湾が取得していたGMPは、台湾内の認証制度TQFに切り替わっています。

※各事業所にそれぞれの認証を取得した事務所、工場が一か所でもある場合にマークを付しています。なお、複数の事務所・工場を有する場合、それぞれ取得内容が異なるケースがあります。



● 台湾ヤクルト株式会社 ●●●

2 香港ヤクルト株式会社 ●●●

3 タイヤクルト株式会社 ●●

4 韓国ヤクルト株式会社 ●●

5 フィリピンヤクルト株式会社 ●●

6 シンガポールヤクルト株式会社 ●●

7 インドネシアヤクルト株式会社 ●

3 オーストラリアヤクルト株式会社 ●● (ニュージーランド支店)

⑨ マレーシアヤクルト株式会社 ●

⑩ベトナムヤクルト株式会社 ●●●

⑪ インドヤクルト・ダノン株式会社 ●●

12 中東ヤクルト販売株式会社

③ミャンマーヤクルト株式会社 19中国ヤクルト株式会社

20 15広州ヤクルト株式会社 ●●●

13 ト海ヤクルト株式会社 ●●

加北京ヤクルト販売株式会社

13天津ヤクルト株式会社 ●

⑩無錫ヤクルト株式会社 ●●

⑩ ブラジルヤクルト商工株式会社 ●●●

② メキシコヤクルト株式会社 ●●●

20アメリカヤクルト株式会社 ●●

23 ヨーロッパヤクルト株式会社 ●●●

24 オランダヤクルト販売株式会社

⑤ベルギーヤクルト販売株式会社

20 イギリスヤクルト販売株式会社 ●● (アイルランド支店)

20 ドイツヤクルト販売株式会社

28 オーストリアヤクルト販売株式会社

29 イタリアヤクルト販売株式会社

★ 非営利法人ヤクルト本社ヨーロッパ研究所

・その他の販売国……ブルネイ・オマーン・バーレーン・カタール・ クウェート・ウルグアイ・カナダ・ベリーズ・ フランス・ルクセンブルク・スペイン・マルタ・ スイス・デンマーク

#### 首都圏ブロック

ヤクルトレディ 7,400 ヤクルトビューティ 640

#### ■本社機構

本店

8

首都圈支店

中央研究所 湘南化粧品工場

■販売会社(15) 埼玉ヤクルト販売(株) 埼玉東部ヤクルト販売(株) かぞヤクルト販売(株) 埼玉西ヤクルト販売(株) 埼玉北部ヤクルト販売(株)

千葉県ヤクルト販売(株)●●

城北ヤクルト販売(株)

葛飾ヤクルト販売(株)

西都ヤクルト販売(株) 東京ヤクルト販売(株)

神奈川中央ヤクルト販売(株)

神奈川東部ヤクルト販売(株) ●● 湘南ヤクルト販売(株)

小田原ヤクルト販売(株)

厚木ヤクルト販売(株) ■ボトリング会社(1)

(株)千葉ヤクルト工場 ●●

#### 中日本ブロック

ヤクルトレディ 8,200 ヤクルトビューティ 770

#### ■本社機構

中日本支店

兵庫三木工場 ●●

#### ■販売会社(18)

(株)ヤクルト東海 ※次の4販売会社を統括

・名古屋ヤクルト販売(株)

・愛知中央ヤクルト販売(株)

・三重ヤクルト販売(株)

・岐阜ヤクルト販売(株) 東三河ヤクルト販売(株)

富山ヤクルト販売(株)

(株)ヤクルト北陸

七尾ヤクルト販売(株)

京滋ヤクルト販売(株)

近畿中央ヤクルト販売(株)●●

大阪北部ヤクルト販売(株)

千成ヤクルト販売(株) 堺ヤクルト販売(株)

大阪東部ヤクルト販売(株)

南大阪ヤクルト販売(株)

奈良ヤクルト販売(株)

和歌山ヤクルト販売(株) 神戸ヤクルト販売(株)

兵庫ヤクルト販売(株)●

姫路ヤクルト販売(株) 淡路ヤクルト販売(株)

#### ■ボトリング会社(1)

(株) 愛知ヤクルト工場 ●●

# 西日本ブロック

ヤクルトレディ 7.600 ヤクルトビューティ 1,560

#### ■本社機構

西日本支店

佐賀工場 ●●

#### ■販売会社(30)

鳥取ヤクルト販売(株) 山陰ヤクルト販売(株)

岡山ヤクルト販売(株)

津川ヤクルト販売(株)

岡山県西部ヤクルト販売(株)

(株)ヤクルト山陽 ※次の2販売会社を統括

・新広島ヤクルト販売(株)●●

・山□ヤクルト販売(株) ●●

広島中央ヤクルト販売(株) ●●

山口県東部ヤクルト販売(株)

香川ヤクルト販売(株)

徳島ヤクルト販売(株)

高知ヤクルト販売(株)

松山ヤクルト販売(株)

愛媛東部ヤクルト販売(株)

愛媛南部ヤクルト販売(株)

北九州ヤクルト販売(株) ●●

福岡ヤクルト販売(株)

中央福岡ヤクルト販売(株) 久留米ヤクルト販売(株)

大分ヤクルト販売(株)

佐賀県ヤクルト販売(株)●● 長崎ヤクルト(株)

佐世保ヤクルト(株) ●●

五島ヤクルト販売(株)

熊本ヤクルト(株)

宮崎ヤクルト販売(株) ●●

都城ヤクルト販売(株) ●●

川内ヤクルト販売(株) 鹿児島ヤクルト販売(株)

鹿児島東部ヤクルト販売(株)

沖縄ヤクルト(株)

#### ■ボトリング会社(2)

(株)岡山和気ヤクルト丁場 ●● (株)福岡ヤクルト工場 ●●

・ヤクルトレディ、ヤクルトビューティは 概数で示しています。

#### ◆本社工場

福島工場 茨城工場 湘南化粧品工場 富士裾野工場 富士裾野医薬品工場 兵庫三木工場 佐賀工場

〒960-8520 福島県福島市黒岩字遠沖10-1 〒306-0314 茨城県猿島郡五霞町大字川妻1232-2 〒251-0021 神奈川県藤沢市鵠沼神明2-5-10 〒410-1105 静岡県裾野市下和田字十三郎653-1 〒410-1105 静岡県裾野市下和田字十三郎653-1 〒673-0514 兵庫県三木市志染町戸田字中尾1838-266 〒842-0002 佐賀県神埼市神埼町田道ヶ里2300

TEL 024-546-8960 TEL 0280-84-2121 TEL 0466-25-8960 TEL 055-997-3311 TEL 055-997-4417 TFI 0794-89-8960

TEL 0952-52-8960

2021年6月末現在

#### information

ヤクルトでは、お客さまのご意見をお伺 いし、ご質問にお答えしています。

フリーダイヤル(通話料無料) イイ ヤクルト 0120-11-8960

携帯電話からは、ナビダイヤル

20570-00-8960 へ(通話料有料)

お客さま相談センター

受付時間10:00~16:00 (土・日・祝日・夏季休業・年末年始等を除く) ※時間を短縮しております。

●インターネットのホームページに企業概要等を掲載中。 https://www.yakult.co.jp







## 株式会社ヤクルト本社

〒105-8660 東京都港区海岸1-10-30 TEL 03(6625)8960(大代表)